

## JCSV セミナー開催のお知らせ

グローバル化は、軍事そして政治の多極化と、前述の所得・資産格差拡大の二極化により、Spikyな様相を呈しています。その刺々しいグローバルな世界で、翻弄される日本企業(特に地域の中小企業)が生き延び、国民経済を維持、成長させていくことは至難の業です。無論、従来の直線型のSCM(Supply Chain Management)に固執したままでは、動きの規模が大きくそして速いグローバルマーケットに、企業はついていけません。直線系のValue Chain Managementではなく、ダイナミックにネットワークを駆使して事業創出、生産性向上を実現するValue Web Innovationを拓げていく一步したいと思います。

政府が打ち出している成長戦略だけでは、苛烈さを増しているグローバルな企業間競争で、日本企業(特に中小企業も)が勝ち残っていくのは困難です。その結果、日本の経済力・技術力が低下し、国家安全保障も脆弱なものになってしまいます。

成長戦略のImplementationを国内に限定するのではなく、国内市場とアジア市場を連動させ、地域の中小企業をアジア展開企業へと脱皮させるなどの具体策とその実行が、今こそ必要です。

しかし、中小企業には経営資源である人材、資金そして経営ノウハウが欠如し、それが、海外展開企業への道を塞いでしまっています。

Compact City構想を主導した佐々木誠道氏(当時、青森市長)は、地域経済活性化のための理念として、循環・持続・協働・自立を挙げました。

地域経済の成長のためには、地方自治体、地域企業が国の助成金・支援などに全面的に頼らず、まず、「自立」し、地元企業、地方自治体、金融機関そして専門家などとの「協働」により、イノベーションを生み出し、また、企業収益そして地産エネルギーの地域内「循環」させ、「持続」的な地域経済の成長を目指そうというものです。

一般財団法人日本価値協創機構 会長 愛知和男  
理事長 鈴木壮治

### ◆◆◆ 開催概要 ◆◆◆

- 日時 : 2015年8月7日(金曜日) 18:00~20:45
- 会場 : 如水会館14階 東西の間(東京都千代田区一ツ橋2丁目1-1)
- テーマ : 成長戦略としての「地域経済活性化」
- 定員 : 70名
- プログラム
  - ◇ 阿部 泰久 氏(一般社団法人日本経済団体連合会 常務理事)  
「経団連の経済成長ビジョンと地域経済活性化」
  - ◇ アショク・ロイ 氏(慶應義塾大学客員教授、株式会社JED マネージングパートナー)  
「厳しいグローバル経済で日本企業が生き残るには」
  - ◇ 笠原英一 氏(立教大学大学院ビジネスデザイン研究科客員教授)  
「経営の視点による地域経済活性化」
  - 鈴木壮治(一般財団法人日本価値協創機構 理事長)  
「地域経済を支える企業を応援する！」
- 参加費(食事付) : 会員:5,000円 非会員:7,000円

※ 本状はセミナーの概要をお知らせするものです。正式なプログラム等は、別途、ご案内申し上げます。なおテーマ、講演者に関しましては、変更になる場合がございます。